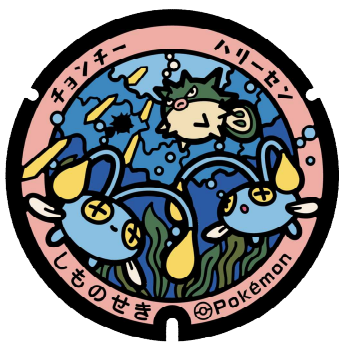


【別添1】



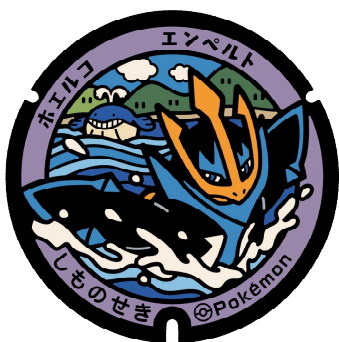
【海響館前】

チョンチー（あんこうポケモン）

ハリーセン（ふうせんポケモン）

下関市の海をイメージしたデザインで、暗い海底では触手の先の明かりを通信手段とする「チョンチー」と、水を飲みこみ、からだをふくらませる「ハリーセン」が海の中を泳ぐ姿を描いています。

下関市では、市を代表する魚として、「ふぐ」や「アンコウ」が有名です。



【姉妹都市ひろば】

エンペルト（こうていポケモン）

ホエルコ（たまくじらポケモン）

下関市の海をイメージしたデザインで、ジェットスキーにまけない速度で泳ぐといわれる「エンペルト」と、飲み込んだ海水を目の上の鼻の穴から吹き出しアピールする「ホエルコ」を描いています。

下関市は昔からクジラとの関わりが深く、ペンギンは「下関市の鳥」として制定され、親しまれています。



【巖流島】（2箇所）

アーボ（へびポケモン）

ドガス（どくガスポケモン）

設置場所の巖流島をイメージしたデザインで、それぞれにアーボとドガスが描かれています。

巖流島は、宮本武蔵・佐々木小次郎の決闘の地として知られています。

